

第 63 回 中頭地区春季中学校軟式野球大会 特別規則

1. 試合時間

- (1) 会場入り時間については、以下の通りとする。第 1 試合の球場ベンチ入り時間は 7:45 とする。
(第 1 試合) 7:30 (第 2 試合) 9:00 (第 3 試合) 10:30
- (2) 第 1 試合開始時刻は 9:00 とする。試合時間は 90 分と計算し、60 分前には集合すること。
- (3) 連続試合の場合は 30 分間の休憩をとる。
- (4) 守備機会が長時間(概ね 20 分)にわたる場合は、審判団の判断で試合を中断して、休息を入れる。

2. オーダー交換

- (1) オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する(5部提出)。選手名にはふりがなもつけること。また補員名を記載する際は、漢字で記載すること。
- (2) 第一試合の打順表の交換及び攻守決定は、試合開始予定時刻の 45 分前に行う。第二試合以降は、前の試合の 4 イニング終了時に監督立ち合いの上、主将が行う。但し、連続試合で先発投手または捕手が主将の場合は登録メンバーから代理を認める。

3. ダッグアウト

- (1) 抽選番号の若い方を 1 塁側とする。(但し、連続試合の場合はその限りではない。)
- (2) 学校長、監督、コーチ、記録員、選手以外のベンチ入りは禁止する。
- (3) ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止。
- (4) ダッグアウト内でのメガホン使用は監督、コーチのみとする。(ベンチ内 1 個)

4. シートノック

今大会は、全試合シートノックについては行わない。

5. 応援

- (1) 相手チームへの「やじ」や「走った」等の攻撃側のアンフェアな声かけを禁止とする。
- (2) 投手が投球動作を開始したら、投手の動揺を誘うような声を禁止する。

6. 投手の投球制限

中頭地区野球専門部ホームページ「投手の投球制限について」を参照して下さい。

7. 守備側と攻撃側のタイムの回数制限

捕手または内野手が、1 試合に投手の所へ行ける回数は、7 イニングで 3 回以内とする。なお、延長戦となった場合は、1 イニングに 1 回行くことができる。攻撃側についても同様とする。

8. 監督が投手のところへ行く回数の制限

- (1) 監督が 1 試合に投手の所へ行ける回数は 7 イニングで 3 回以内とする。なお、延長戦になった場合は、1 イニングに 1 回行くことができる。
- (2) 監督が同一イニングに同一投手の所へ 2 回目に行くか、行ったと見なされた場合(伝令を使うか、捕手または他の野手に指示を与えて直接投手の所へ行かせた場合は、投手は自動的に交代しなければならない。なお、他の守備位置についたときには、同一イニングには再び投手には戻れない。

9. 用具 中頭地区野球専門部ホームページ「道具規定について」を参照して下さい。

(試合で使用しないものについては球場内への持ち込みを禁止する。)

10. 試合のスピード化

- (1) 打者・次打者・ベースコーチの 4 名は、攻撃前のミーティングには参加せず、すぐに所定の位置へ移動すること。
- (2) 投球を受けた捕手は、速やかに投手に返球すること。
- (3) 捕手から返球を受けた投手は、速やかに投手板を踏んで投球姿勢を取ること。
- (4) 次打者席では、投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。投手も必ず次打者席に入ること。
- (5) サイン交換は迅速に行うこと。打者はバッターボックス内でサインを見る。
- (6) 投手の 12 秒ルール及び 20 秒ルールを適用する。

11. その他

- (1) チームの選手(監督・コーチ含む)は同色、同形のユニフォーム・帽子を着用する。監督・コーチ・選手のシューズ・スパイクにおいては、色の混在を認める。但し、ブラックまたはホワイト一色とする。コーチ(教職員)の服装は平服(Yシャツまたはポロシャツ、スラックス、選手と同一の野球帽子)も可とする。また、記録員はユニフォームか制服とする。
- (2) 試合前、球場内に入ることができるのは登録した選手 25 名とする。但し、補助員として登録外の生徒(5 名以内・ヘルメット着用)を入れてもよい。
- (3) 球場内における試合前の練習は、チーム統一のユニフォームとする。但し、第 1 試合のチームに限りアップシャツ可とする。(オーダー交換後はユニフォームに着替えるものとする)
- (4) 球場内のバッティング練習は、バント、トスバッティング(投手と打者のみ)までとする。
- (5) コーチ 1 名のブルペン捕手を試合開始まで認めるが、防具については選手と同様に着用するものとする。
- (6) 試合中のアップ(キャッチボール)については 2 組(4 名以内)とする。
- (7) 試合中、選手交代は監督が球審に告げること。
- (8) 生徒役員対応が厳しい学校については、保護者役員可(3 名迄)とする。その際、帽子及びビブスを着用すること。(スリッパ不可)